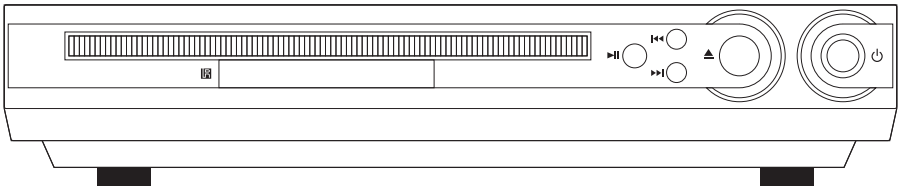
CPRM 対応 DVD プレーヤー　DS-DPC226BK/SV

取扱説明書



このたびは本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分に理解されたうえ、正しくご使用ください。

また、必要な時にお読みいただけるよう、大切に保管してください。

巻末に製品保証書がございます

付属品の確認

パッケージの中に以下のものが入っているかよく確認してください。不足品がありましたら、弊社までお問い合わせください。

・DVD プレーヤー本体　・リモコン　・単４型乾電池２本（リモコン動作用）
・AV ケーブル　・取扱説明書　・クイックスタートガイド

目次

安全にお取り扱うために・・・・・・3

準備編

本体およびリモコンの説明……6
テレビとの接続…… 10
リモコンの準備…… 11
リモコンの使い方…… 11

基礎編

電源の入／切…… 12
対応するディスク…… 12
DVD の再生 …… 13
タイトルメニューの操作…… 13
再生・一時停止…… 14
停止…… 14
頭出し・スキップ…… 14
早送り・早戻し…… 14
消音…… 14
ディスクの取り出し…… 14

応用編

ズーム…… 15
スロー…… 15
字幕…… 15
音声…… 15
コマ送り…… 16
リピート…… 16
A-B リピート …… 16
アングル…… 16
音楽 CD の再生 …… 17
ファイル選択画面…… 18
設定画面…… 21

故障かなと思ったら・・・・・・・ 27

製品仕様・・・・・・・・・・・・ 30

問い合わせ・・・・・・・・・・・ 30

安全にお取り扱うために

！警告

●この指示を無視して誤った取り扱いをすると、人の生命および身体に危険が及んだり、火災が発生したりするおそれが想定される内容を示しています。

●表示された電源電圧、交流 100V 以外の電源で使用しないでください。

●お客様ご自身で本体を分解しないでください。

●本体を改造しないでください。

●本体から発煙、異臭がする場合は、直ちに電源ケーブルを取り外してください。発煙が収まったのを確認してから、弊社にお問い合わせの上、修理をご依頼ください。そのまま使用しますと、火災や感電の恐れがあります。

●電源ケーブルを束ねたり、電源ケーブルに重いものを載せたりしたまま使用しないでください。

●電源ケーブルが切れかかり、導線が露出した状態で使用しないでください。

●本体を不安定な場所において使用しないでください。

●本体の開口部に金属や燃えやすいものを差し込まないでください。

●異物が本体内に入った場合は、電源ケーブルを抜いてください。

●水が入ったり、濡れたりする場所で使用しないでください。

●本体に花瓶や水等の液体の入ったコップなどや、細かい金属片を置かないでください。

●万が一本体に水が入った場合は、すぐ電源プラグを抜いてください。

! 注意

●この内容を無視して誤った取り扱いを行うと、人が傷害を負う、または物的損害を被るおそれが想定される内容を示しています。

●クリーニングの際は、シンナー・ベンジン・アルコールなどは使用しないでください。
●本体を長時間使用されない場合は、電源プラグを抜いてください。
●移動の際は、本体の電源を切り、電源プラグを抜いた状態で行ってください。
●電源プラグを抜く際は、電源ケーブルを引っ張らないでください。
●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
●電源ケーブルを熱源に近づけないでください。
●長期間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。
●本体に重いものを載せたり、踏んだりしないでください。
●本体を落としたり、振動を与えたりしないでください。
●夏場の日の当たる場所や、自動車の中に放置しないでください。
●湿気やほこりの多い場所に設置しないでください。
●小さなお子様が使用する場合は、電気製品および本製品の取り扱いを理解した大人の監視と指導のもとで行ってください。
●本製品は無線周波を放射するため、他のオーディオ機器などの電波妨害を引き起こす場合があります。その場合は電源を切り、電源プラグを抜いてください。対処法としては、本体とほかのオーディオ機器などとの距離を開ける、それぞれの電源コンセントの位置を変更するなどがあります。
●傷ついたディスク、汚れたディスク、12cm の円盤型以外のディスクを使用しないでください。
●ディスクトレイに、再生用ディスク以外の異物を挿入しないでください。

その他の注意

●本機には、画面の比率を変える設定項目があり、それにより画面の見え方に違いが出ます。そのとき、飲食店やホテル等で、公衆に視聴させることを目的として、画面の比率を変更して再生を行いますと、著作権法上で保護されている著作権の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

ご了承いただきたいこと

●本書の内容、本製品の仕様、外観等につきましては、将来予告無く変更する場合があります。それによる逸失利益等につきましては、弊社では一切責任を負えませんのでご了承ください。

●本書は万全を期して作成いたしましたが、万が一内容に相違がありましたら、弊社までご連絡ください。

●本書の内容の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になる他は、著作権法上、弊社に無断で使用できません。

●本機の使用、あるいは本機の修理、破損、交換により生じた傷害、逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきまして、弊社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。

●地震や雷等の自然災害、火災、第三者からの行為、その他の事故、お客様の故意･過失、誤使用、その他明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷などの損害に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。

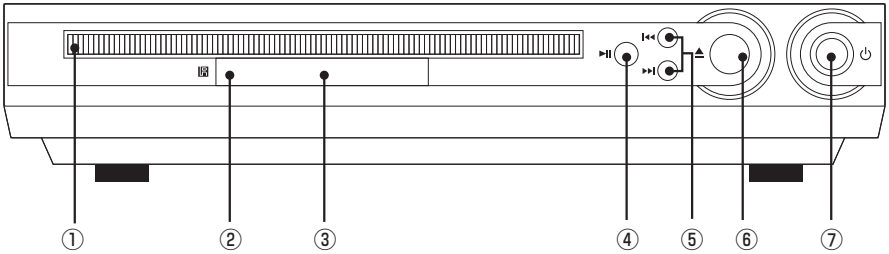
●本製品は、一般家庭での使用を前提に製造されています。特に業務用（店舗での放映）などの目的で、過度に長時間連続再生で使用された場合は、保証期間内であっても保証の対象外となります。

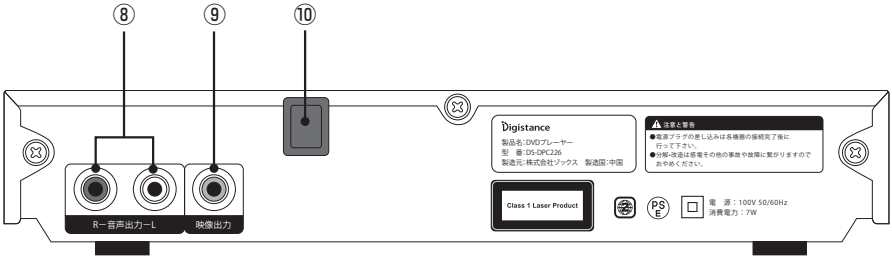
●本製品は、日本国内での使用を想定して製造されています。海外での使用はサポート及び保証の対象外とさせていただきます。

準備編

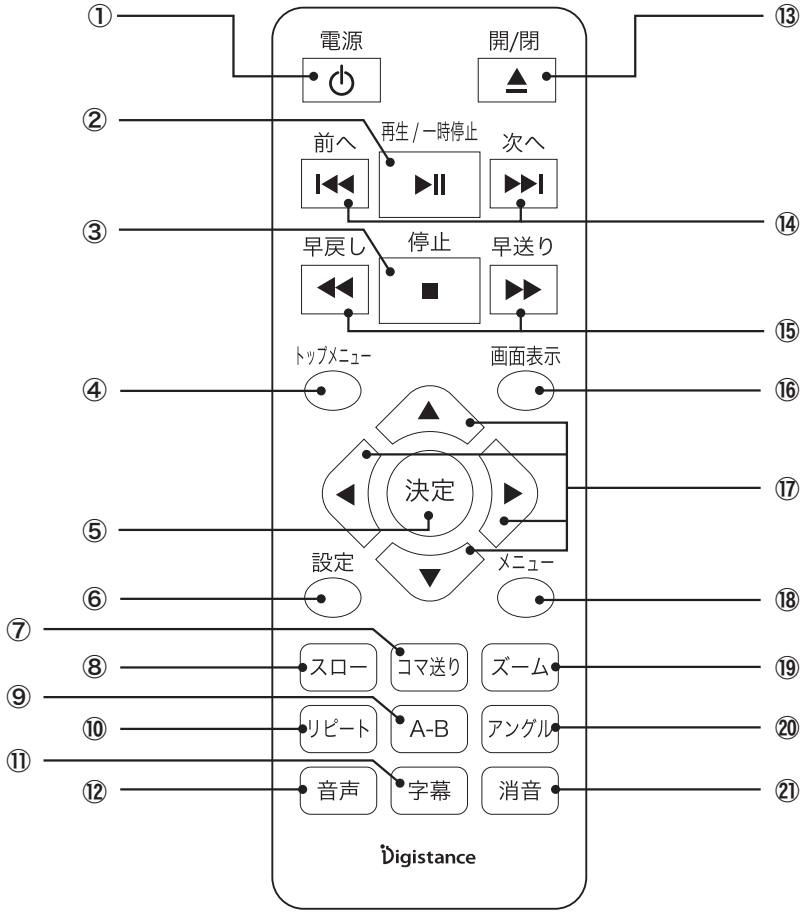
本体およびリモコンの説明

正面／裏面





①ディスクトレイ	DVD や CD をセットします。
②リモコン受光部	リモコン操作はこちらに向けて行います。
③ LED ディスプレイ	再生時間等の情報を表示します。
④再生 / 一時停止	一時停止を行います。もう一度押すと、停止した場所から再生を続けます。
⑤頭出し	次（前）のチャプターへ移動します。
⑥トレイ開閉	ディスクトレイを開閉します。
⑦電源ボタン	電源を入／切します。
⑧アナログ音声出力	AV ケーブルの音声プラグ（赤・白色）を接続します。
⑨映像出力	AV ケーブルの映像プラグ（黄色）を接続します。
⑩電源ケーブル	電源コンセントに接続します。


①
電源
開/閉
⑬
②
再生 / ー時停止
前へ
次へ
⑭
③
早戻し
停止
早送り
⑮
トップメニュー
画面表示
④
⑯
決定
⑰
⑤
設定
メニュー
⑥
⑱
⑦
⑧
スロー
コマ送り
ズーム
⑲
⑨
⑩
リピート
A-B
アングル
⑳
⑪
⑫
音声
字幕
消音
㉑
Digistance

リモコン

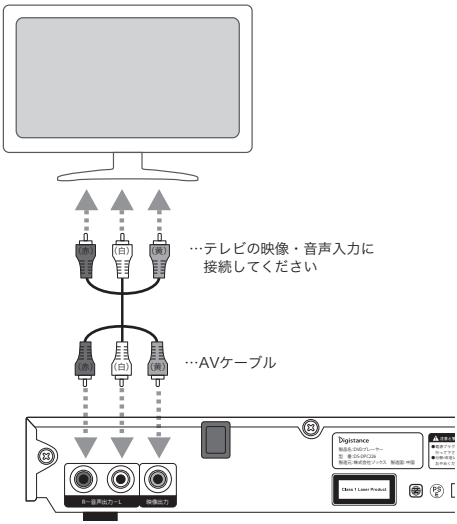
①電源	電源を入／切します。
②再生／一時停止	再生中に押すと、その場で一時停止します。停止、一時停止中に押すと、再生します。
③停止	再生中に押すと、再生された位置で停止し、ロゴ画面を表示します。もう一度押すと、再生位置はクリアされます。
④トップメニュー	DVD ビデオの場合、トップメニューに戻ります。
⑤決定	DVD メニュー、設定画面などで、選択されている部分を確定します。
⑥設定	DVD プレーヤー本体の設定画面を開きます。
⑦コマ送り	次のコマを表示して一時停止します。
⑧スロー	再生中に押すとスロー再生を行います。
⑨ A-B	範囲（始点 A、終点 B）を指定し、その区間を繰り返し再生します。
⑩リピート	再生中のチャプター、タイトル、ディスク全体を繰り返し再生します。
⑪字幕	字幕の切り替えを行います。
⑫音声	音声の切り替えを行います。
⑬トレイ開閉	ディスクトレイを開閉します。
⑭頭出し	再生中の一つ前（後）のチャプターを頭出しします。
⑮早送り・早戻し	再生中に押すと早送り、もしくは早戻しします。
⑯画面表示	再生位置、チャプター経過時間などを画面に表示します。
⑰方向ボタン	DVD メニュー、設定画面などで、選択部分を移動します。
⑱メニュー	DVD ビデオのメニュー画面を表示します。
⑲ズーム	画面の一部分を拡大表示します。
⑳アングル	アングルの切り替えを行います。
㉑消音	音声を一時的に消します。もう一度押すと音声が出るようになります。

テレビとの接続

付属の AV ケーブルを使って DVD プレーヤー本体とテレビを接続します。各図を参考にプレーヤー背面の出力端子と接続機器の対応する入力端子を接続してください。

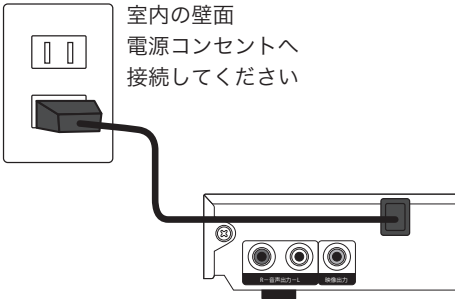
テレビとの接続

付属 AV ケーブルを使い、プレーヤー背面の音声・映像出力とテレビの対応する端子を接続してください。



電源の接続

プレーヤー背面の電源プラグを家庭用電源コンセントと接続します。

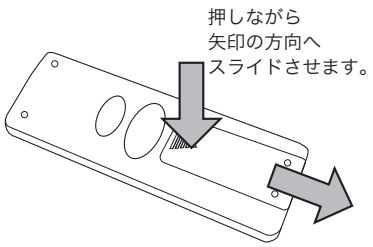


リモコンの準備

ご使用になる前に、付属の電池をリモコン本体にセットしてください。

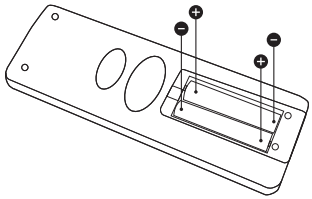
①リモコンの電池のふたを外す

リモコンの背面にある蓋を下にスライドして、蓋を取り外します。



②単四型乾電池 2 本をセットする

リモコンに電池をセットします。＋とーを間違えないように注意してください。

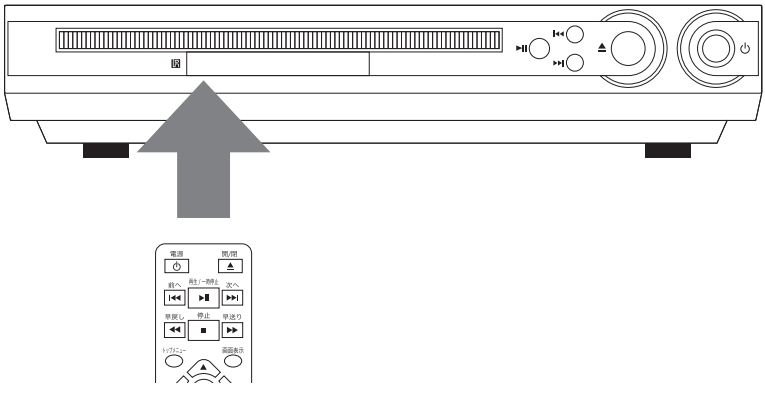


③リモコンの電池のふたを元に戻す

※本製品を長期間使用しない場合は、リモコンから電池を取り外してください。

リモコンの使い方

リモコンを操作するときは、電源ケーブルがコンセントにつながった状態で、本体の受光部に向けて行ってください。



基礎編

電源の入／切

電源コンセントを差し込み、本体の電源ボタンを押すと電源が入ります。使用が終わりましたら、リモコンまたは本体の電源ボタンを押して、電源を切ります。

※長期間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

対応するディスク

ディスクは 12cm サイズで、円盤形のものを使用してください。それ以外のサイズのディスクや、円盤型以外のものは再生できません。

また、傷ついたディスク、裏側が汚れているディスク、レコーダーの品質が原因で記録状態が悪いディスクは、再生できない場合があります。

・DVD-VIDEO	音声を含む映像が記録されている市販の DVD で、リージョンコードが2のもの。
・DVD ± R/ ± RW	レコーダーで記録した DVD。ビデオモード、VR モード（CPRM を含む）に対応。
・音楽 CD	音声が記録されている市販の CD。
・CD-ROM/CD-R/CD-RW	データとして音楽（MP3）ファイル、映像ファイル、画像（JPEG）ファイルが記録されている CD。
・CD-R/-RW	音声を、レコーダーなどを使用し、一般的な CD プレーヤーで再生可能な形式（CD-DA）で記録したディスク。

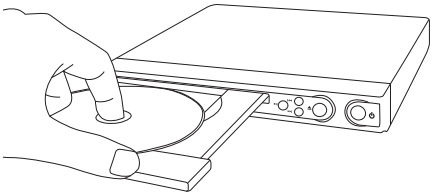
※レコーダーなどで記録した DVD-R/-RW、CD-R/-RW を本機で再生するには、ファイナライズ処理が必要です。
※コピーコントロール CD は音楽 CD の規格とは異なり、再生の保証はできません。

※リージョンコード

市販の DVD-VIDEO には、市場を守る目的で、国ごとにリージョンコードが設定されています。プレーヤーと DVD-VIDEO のリージョンコードが一致しないと再生できません。

リージョンコード	国
1	アメリカ・カナダ
2	日本・欧州・中東・南アフリカ・エジプト
3	東アジア・東南アジア・香港
4	オーストラリア・中米・カリブ諸国・南米
5	ロシア・北朝鮮・モンゴル・南アジア・アフリカ諸国
6	中国

DVD の再生

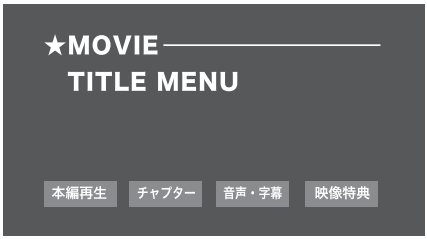


リモコンの「開閉ボタン」を押すとトレイが開きます。レーベル面を上にしてディスクを 1 枚セットしてください。「開閉ボタン」を押してディスクトレイを閉じると、再生が始まります。

タイトルメニューの操作

DVD-VIDEO を読み込むと、メニュー画面が出る場合があります。

リモコンの方向ボタンを操作して選択し、決定ボタンで確定します。



※メニュー画面は DVD によって異なります。

※ VR モードの DVD ではメニューは出ません。

再生・一時停止

ディスクの再生中、再生ボタンを押すと一時的に停止します。もう一度再生ボタンを押すと一時停止は解除され、続きから再生が始まります。

停止

再生中に停止ボタンを一度押すと、再生していた位置を記憶したまま停止します。この状態で再生ボタンを押すと、続きから再生が始まります。

再生中に停止ボタンを 2 回押した場合、再生位置の記憶は消去されます。次回再生したときはディスクの最初から読み込みます。

頭出し・スキップ

再生中に頭出しボタンを押すと、次もしくは前のチャプターの頭出しが行われます。

※ DVD によって、頭出し・スキップが無効な場面があります。

早送り・早戻し

再生中に早戻し（早送り）ボタンを押す毎に、早戻し（早送り）速度（× 2、× 4、× 8、× 16、× 32）が切り替わります。

※ DVD によって、早戻し・早送りが無効な場面があります。

※早戻し／早送り中、音声は出力されません。

消音

一時的に音量をゼロにします。消音ボタンを押す毎に消音／出音が切り替わります。

※消音操作以外の音量調節は接続テレビ側で行ってください。

ディスクの取り出し

本体、またはリモコンの「トレイ開閉」ボタンを押すと、ディスクトレイが開きます。ディスクを取り出して、もう一度「トレイ開閉」ボタンを押してトレイを閉じてください。

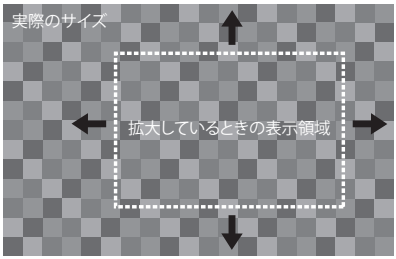
取り出したディスクは、ケースなどに収納して保管してください。

応用編

DVD 再生中の応用的な操作について説明します。

ズーム

再生中にズームボタンを押すと、映像が拡大表示されます。ズームボタンを押す毎に倍率が切り替わります。また、拡大中に上下左右方向ボタンを押すと表示領域が移動します。



スロー

再生中にスローボタンを押すと、遅い速度で再生を行います。スローボタンを続けて押すことで再生速度が切り替わります（× 1/2、× 1/4、× 1/8、× 1/16）。スロー再生は再生ボタンを押すことで解除できます。

字幕

字幕が収録されている DVD は、字幕ボタンを押す毎に字幕の種類や有無を切り替えられます。

※ DVD ソフトのディスクメニュー画面でも設定できます。
※ DVD によっては反映されない場合があります。

音声

複数音声が収録されている DVD では、音声ボタンを押す毎に音声言語を切り替えられます。

※ DVD ソフトのディスクメニュー画面でも設定できます。
※ DVD によっては反映されない場合があります。

コマ送り

再生中にコマ送りボタンを押すと再生が一時停止され、ボタンを押す毎に次のコマに進んで停止します。

リピート

再生中にリピートボタンを続けて押すことで、繰り返し方が切り替わります。（チャプター／タイトル／オール／オフ）

A-B リピート

指定した区間を繰り返し再生します。再生中に「A-B」ボタンを押すと、繰り返しの始点 A を指定、続けて押すと終点 B を指定します。終点 B を指定した直後、繰り返し再生が始まります。繰り返し中に「A-B」ボタンを押すと繰り返し再生が解除されます。

アングル

複数のアングルが収録されている DVD ではアングル切り替えが可能なことを示すマークが表示されます。この時、アングルボタンを押す毎に映像アングルが切り替わります。

複数のアングルが収録されていない DVD では、アングル切り替えはできません。

音楽 CD の再生

ディスクのセットの方法は DVD と同様です。ディスクをセットすると、自動的に再生が開始します。

・DVD と操作方法が共通なもの

頭出し（進む・戻る）、早送り、早戻し、一時停止、停止、消音、A-B リピート

・DVD と操作方法が異なるもの

○画面表示

押すたびに、「シングル経過時間・シングル残り時間・トータル経過時間・トータル残り時間」の表示、非表示を切り替えます。

○リピート

押すたびに、「トラック」、「オール」、表示なし（リピートしない）の順に切り替わります。

○音声

押すたびに、「左モノラル」「右モノラル」「ミックスモノラル」「ステレオ」の順に切り替わります。

左モノラル：左チャンネルの音声が左右のスピーカーから出力されます。

右モノラル：右チャンネルの音声が左右のスピーカーから出力されます。

ミックスモノラル：左右のチャンネルの音声が混合されてスピーカーから出力されます。

ステレオ：左右のチャンネルの音声が各々のスピーカーから出力されます。

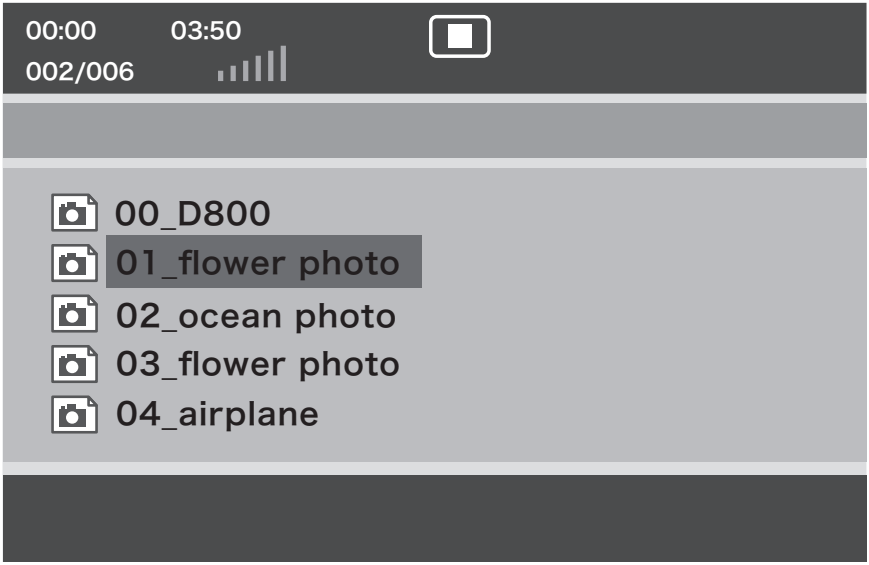
・音楽 CD では操作できないボタン

トップメニュー、メニュー、スロー、ズーム、アングル、字幕、コマ送り

ファイル選択画面

ファイルの入ったディスクを挿入すると、ファイル選択画面が表示されます。方向ボタンでファイルを選択して、決定ボタンで再生します。

ファイル再生画面でできる操作



・前へ／次へボタン	前（次）のファイルを選択します。
・再生／一時停止ボタン	選択されたファイルを再生します。
・方向ボタン	選択部分を移動します。
・リピートボタン	シングルリピート（単一ファイル）、フォルダーリピート（リスト上のファイル）、フォルダー再生、シングル再生（リピートしない）の選択をします。
・消音	音声が消えます。もう一度消音ボタンを押すと解除されます。
・音声	ステレオ・モノラルの切り替えを行います。

JPEG 画像ファイルの再生

カメラのアイコンのついたファイル名を選択すると、画像ファイルが再生されます。一定時間で、次のファイルに切り替わるスライドショー再生になります。

・一時停止

再生／一時停止ボタンを押すと、スライドショーが停止します。

・前へ／次へ

前へ／次へボタンを押すと、一つ前／一つ後の画像ファイルを表示します。

・ズーム

ズームボタンを押すと画面が拡大・縮小表示できます。拡大中は方向ボタンで表示範囲を移動できます。「ディスク読み取り」表示中はズーム操作ができません。

・停止

停止ボタンを押すと、ファイル選択画面に戻ります。

MP3 音楽ファイルの再生

ファイル選択画面で MP3 ファイルを選択し、再生／一時停止ボタンを押すと、MP3 ファイルを再生します。

・再生／一時停止

再生／一時停止ボタンを押すと、再生が一時停止します。ファイルの選択が再生中の曲の状態でもう一度再生／一時停止ボタンを押すと、曲の続きから再生します。

・早戻し／早送り

経過時間を移動します。複数回押すことで、× 2 →× 4 →× 8 →× 16 →× 32 とスピードが変化します。早戻し／早送り状態では音声は出ません。

再生／一時停止ボタンを押すと移動した経過時間の部分から再生されます。

動画ファイルの再生

動画ファイルの上で再生／一時停止ボタンを押すと、動画ファイルを再生します。

※対応形式

.avi、.mpg（映像コーデック：MPEG1/2/4、XviD。H.264/AVC には非対応。
音声コーデック：MP2/3）
非対応の動画ファイルは、パソコンで変換を行ってください。

・前へ／次へ

頭出しを行います。一つ前／一つ後の動画ファイルを再生します。

・再生／一時停止

再生を一時的にとめます。もう一度押すと、続きを再生します。

・早戻し／早送り

映像を表示しながら高速で再生位置を移動します。ボタンを押すたびに×2→×4→×8→×16→×32とスピードが変わります。再生／一時停止ボタンを押すと、表示中の場面から再生されます。

※早戻し／早送り中は音声が出ません。

・停止

動画の再生を停止し、ファイル選択画面に戻ります。

・スロー

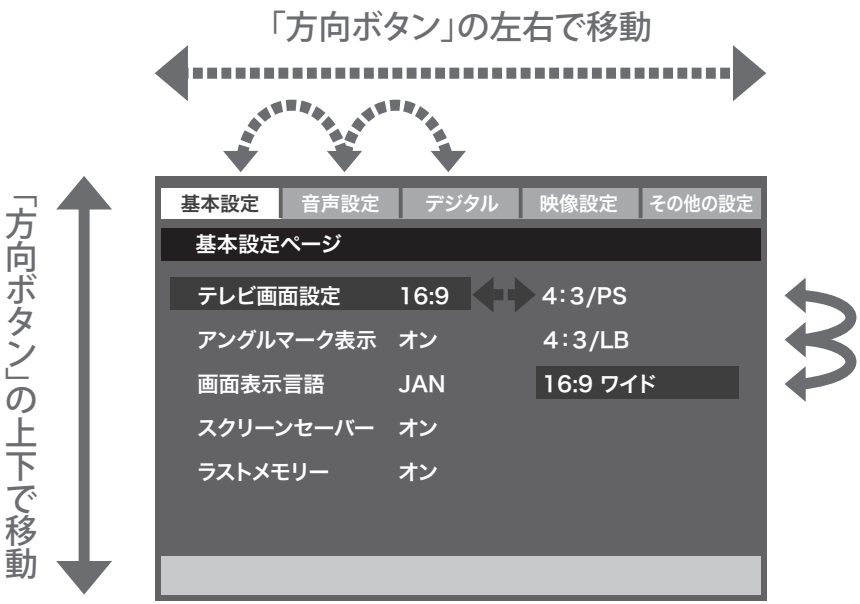
動画をスロー再生します。スロー再生中は音声が出ません。

・ズーム

動画を拡大・縮小表示します。拡大中は方向ボタンで拡大範囲を移動できます。

設定画面

設定ボタンを押すと、本体の設定を行う画面が表示されます。上下左右方向ボタンで選択部分を移動し、決定ボタンで確定します。



最上段にあるアイコンから、設定したいカテゴリーを「方向ボタン」の左右で選択後「方向ボタン」の下を押して下段の各種設定項目に進んでください（図では一番左の一般設定が選ばれています）。

セットアップ画面表示中にリモコンの「設定ボタン」を押すと、画面が閉じられます。

設定可能なカテゴリ

①基本設定

…本体システム関連の設定

②音声設定

…サラウンド音声の設定

③デジタル

…音声多重の設定

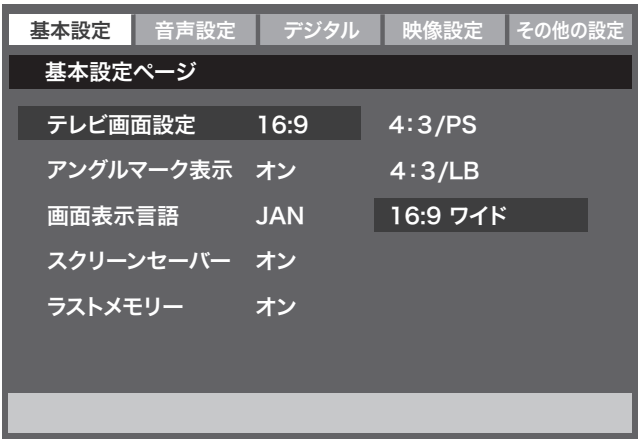
④映像設定

…映像関連の設定

⑤その他の設定

…言語および初期化

【基本設定】



・テレビ画面設定

ワイド映像をテレビ画面へ出力する方法を切り替えます。

● 4:3/PS（パンスキャン）

16:9 の映像を、4:3 比率の画面の上下に合わせます。画面の左右は隠れます。

● 4:3/LB（レターボックス）

16:9 の映像を、4:3 比率の画面の左右に合わせます。

画面の上下に黒い帯が表示されます。

● 16:9 ワイド

16:9 比率のテレビを使用する場合に選択します。

・アングルマーク表示

アングル切り替え対応の DVD 再生中、アングル切り替えが可能な場面でマークを表示するかどうかを切り替えます。

・画面表示言語

画面に表示される言語を「日本語」「English（英語）」から選択します。

※この説明書では、日本語が選択されていることを前提としております。英語版の取扱説明書はございません。

・スクリーンセーバー

オンに設定すると、再生が止まった状態で一定時間経過後、画面の焼き付きを防ぐためスクリーンセーバーが起動します。復帰するには、ボタンを操作してください。

・ラストメモリー

オンに設定すると、DVD 再生途中でディスクを取り出したり電源を切ったりすると、次に再生する時に続きから再生されます。記憶できるディスクの枚数には限りがあります。

【音声設定】

・ダウンミックス

サラウンド音声の出力設定を行います。

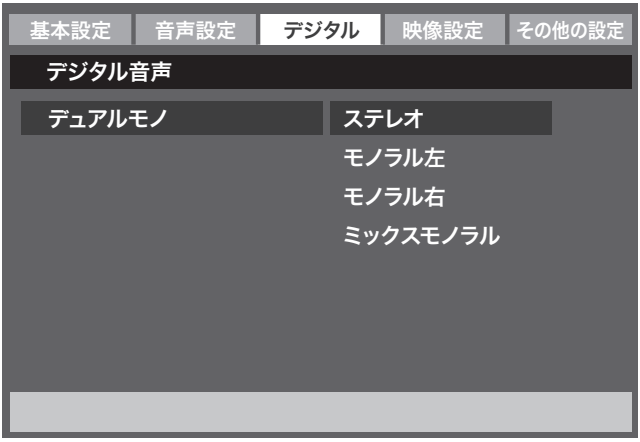
● LT/RT

左右のサラウンドチャンネルの音声を混合して、モノラル音声として出力します。

●ステレオ

サラウンド音声の左チャンネルを左スピーカーから、右チャンネルを右スピーカーから出力します。

【デジタル】



・デュアルモノ

音声多重ディスクを再生する場合、音声再生方法を選択します。

●ステレオ

左チャンネルの音声を左スピーカーから、右チャンネルの音声を右スピーカーから出力します。

●モノラル左

左チャンネルの音声のみ出力します。

●モノラル右

右チャンネルの音声のみ出力します。

●ミックスモノラル

左右のチャンネルを混合し、モノラル音声として出力します。

※複数の音声が収録されているディスクを再生する場合、リモコンの「音声」ボタンまたはディスクメニューの「音声」で切り替えることができる場合があります。

【映像設定】

・ブライトネス

画面の明るさを調節します。決定ボタンを押した後、左右ボタンで数値を調節して、決定ボタンを押します。

・コントラスト

画面の明暗を強調します。決定ボタンを押した後、左右ボタンで数値を調節して、決定ボタンを押します。

【その他の設定】

・音声設定

音声言語の設定を行います。「英語」「フランス語」「スペイン語」「中国語」「日本語」「韓国語」「ロシア語」「タイ語」「その他」から選択できます。

・字幕言語

字幕の言語を設定します。「英語」「フランス語」「スペイン語」「中国語」「日本語」「韓国語」「ロシア語」「タイ語」「その他」「オフ」から選択できます。

・メニュー言語

DVD メニューの言語を選択します。「英語」「フランス語」「スペイン語」「中国語」「日本語」「韓国語」「ロシア語」「タイ語」「その他」から選択できます。

※音声設定・字幕言語・メニュー言語の設定は、再生する DVD によっては無効になる場合があります。リモコンの「字幕」「音声」ボタン、またはディスクメニューから言語を選択してください。

・初期化

初期化→リセットと選択し、決定ボタンを押すと、本体が工場出荷時設定に戻ります。

故障かなと思ったら

DVD プレーヤーの使用中、不具合がありましたら、まずこちらの項目をご覧になり、対処を行ってください。それでも不具合が解消されない場合は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

・電源が入らない

本体の電源ケーブルが、コンセントに正しく接続されていることを確認してください。

本体前面の電源スイッチを押して、電源が ON になっているか、また本体前面の LED ディスプレイが点灯しているかを確認してください。

・画面が映らない

音声・映像ケーブルが正しくテレビに接続されていることを確認してください。

テレビ側の入力切替が、DVD プレーヤーが接続されている端子になっていることを確認してください。

・画面が乱れる

ビデオ一体型のテレビやビデオデッキに接続すると、映像が乱れて視聴できません。これはマイクロビジョンコピーガードが働いているためです。テレビのビデオ入力端子に直接接続してください。

・リモコンが操作できない

リモコン先端の発光部分を、テレビではなく DVD プレーヤー本体の受光部に向けて操作してください。

プレーヤー本体のリモコン受光部の前に障害物があれば取り除いてください。

工場出荷時はリモコンの電池は入っておりません。付属の電池をリモコンにセットしてからご使用ください。

リモコンの電池は正しくセットされていますか？　電池の＋と－の向きを誤ると、使用できません。

リモコンが電池切れになっていることが考えられます。リモコンの電池を交換してください(本製品のリモコンに付属している電池は動作確認用であり、長時間使用できません)。

リモコンと本体の距離が遠すぎる場合は、もっと近づいて操作してください。

本体の電源スイッチが押されていないと、リモコンの操作を受け付けません。

・再生できない

ディスクが汚れている場合は、ディスクをクリーニングしてください。

ディスクが破損していませんか？ 他のディスクを再生して確認してください。

ディスクが裏面になっていませんか？　レーベル面を上にしてセットしてください。

DVD-RAM は本製品ではサポートしておりません。

ハイビジョン画質（AVCREC、HDRec 等）でダビングした DVD は再生できません。

ブルーレイディスクは再生できません。

温度差によって結露が生じている場合があります。周囲の温度になじませてから試みてください。

DVD のリージョンコードを確認してください。本製品で再生可能な DVD のリージョンコードは２です。それ以外のリージョンコードを持つ DVD は再生できません。

再生するディスク（特に作成ディスク）によっては再生中の一部動作と操作、及び設定が機能しない場合があります。

お客様がご自身で DVD レコーダーや PC 等で作成されたディスク（DVD-R/-RW 等）については、レコーダーやメディアの種類、録画モードや録画時間、タイトル・チャプター数、メニュー画面内の構造等、組み合わせも多岐に渡り、読み込みに時間がかかったり、再生できない場合があります。特に VR モード、CPRM で録画したディスクにつきましては、条件の組み合わせがより複雑になり、上記の現象を起こしやすい傾向にあります（DVD-R/-RW、VR モード、CPRM ディスクにつきましては、必ず録画したレコーダーでファイナライズ処理を行ってください）。

ご自身で作成したメディアは読み込みに多少お時間がかかる場合があります。また、再生上の不具合が出た場合は一度ディスクを取り出して再度挿入すると、読み込み始める場合がありますのでお試しください。

［補足］録画ディスクの再生時は、レジューム機能が効きません。

・音声が出ない

音声ケーブルが正しく差し込まれていますか？

消音ボタンが押されていて、消音状態になっていませんか？

接続テレビの音量が０になっていませんか？　消音以外の音量調節は接続テレビ側で行う為、接続テレビの音量をご確認ください。

早戻し／早送り／スロー／一時停止／コマ送りの状態になっていませんか？

・言語が外国語になっている

設定画面の「基本設定」▶「画面表示言語」で「日本語」を選択してください。

・リモコンの字幕ボタンを押しても字幕の言語が変更できない

DVD の仕様によっては、ディスクメニューでのみ変更ができるようになっています。

字幕の収録がない DVD では、字幕の切り替えができません。

・リモコンの音声ボタンを押しても音声の切り替えができない

DVD の仕様によっては、ディスクメニューでのみ変更ができるようになっています。

複数音声を収録していない DVD では、音声の切り替えができません。

・リモコンのアングルボタンを押してもアングルが切り替わらない

アングル切り替えに対応していない DVD、またはアングル切り替えが可能な場面以外では切り替えできません。

製品仕様

製品名	DVD プレーヤー
製品型番	DS-DPC226BK/SV
本体カラー	BK：ブラック、SV：シルバー
本体サイズ	224 × 223 × 46mm（横幅×奥行×高さ）、約 940g
電源	AC100-240V 50/60Hz
消費電力	7W （待機時 0.8W）
周波数特性	CD　　20Hz ～ 20kHz（± 1dB） DVD　20Hz ～ 20kHz（± 1dB）、
S/N 比、歪率	≧ 80dB、≦ 1.5%
対応メディア	DVD、DVD ± R/ ± RW、DVD-R DL、CD、CD-R/-RW、VCD、CD-G
再生可能ファイル	［画像ファイル］.jpg、［音声ファイル］.mp3/.wma、［映像ファイル］.avi/.mpg（映像コーデック：mpeg1/mpeg2/XviD、音声コーデック：mp2/mp3）
出力端子	AV 端子（コンポジット映像・2ch 音声）
使用温度	5 ～ 35℃
製造国	中国

問い合わせ

株式会社　ゾックス

〒 231-0033　横浜市中区長者町３－８－１３　TK 関内プラザ 304

携帯電話からは 045-228-2095　固定電話からは 0120-602-302

ホームページ　http://www.zox-net.com/

保証規定

1．本製品の使用中、取扱説明書に記載の注意、警告に従って正しく使用され、本製品が故障した場合は、本規定に従い、無償修理させていただきます。また、弊社の判断により、製品の交換をさせていただく場合があります。
2．無償修理を依頼される場合は、弊社またはご購入店までお問い合わせください。
3．製品の生産終了から長期間が経過し、部品の入手が不可能な場合、修理を保証するものではありません。

保証期間内であっても、以下の場合は保証対象外となります。

A．本保証書が本製品に添付されていない場合
B．本保証書に必要事項の記入がない場合、またはご購入店／年月日が証明できる書類（レシート／注文履歴のプリントアウト等）の添付が無い場合。
C．Bの書類の字句が書き替えられた場合や、その他事実と異なる記載がされていた場合
D．使用上の誤り（水などの液体こぼれ、落下、水没等）、または誤接続による故障・損傷の場合
E．弊社以外で分解・修理された場合や、改造された場合
F．火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）、異常電圧や指定外の電源使用による故障・損傷の場合
G．有寿命部品や消耗品（バッテリー、乾電池等）の自然消耗、磨耗、劣化等により部品の交換が必要となった場合
H．接続している他の機器、または不適当な消耗品やメディアのご使用に起因して本製品に生じた故障・損傷の場合
I．お買い上げ後の輸送や移動または落下等、お客様における不適当なお取り扱いにより生じた故障・損傷の場合
J．お客様のご使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障および損傷の場合。（例：埃、錆、カビ、虫・小動物の侵入による故障等）
K．日本国外での使用
L．店頭等での販促やデモ機としての使用

※本保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間終了後の修理等、アフターサービスについてご不明な点は、本保証書記載の修理受付窓口またはお買い上げの販売店／販売会社へお問い合わせください。
※その他の規定は http://www.zox-net.com/support/ に記載しております。

製品保証書

弊社で定めた保証規定に基づいて保証を行います。保証対象となる修理の際には、保証書に必要事項をご記入の上、ご購入店／年月日が証明できる書類を添付してください。

Digistance

DVDプレーヤー　保証書

必要時にご使用いただけるよう、ご購入店／年月日が証明できる書類（レシート、ご注文内容が示されたWebページのプリントアウト等）と共に大切に保管してください。

製品型番	DS-DPC226BK/SV
お客様	フリガナ お名前　　様 ☎
	〒 ご住所
取扱い販売店名・住所・電話番号	
保証期間	**保証期間：新品でのご購入日より1年間** ご購入日 年　月　日

■本製品を、取扱説明書の記載に従って正しく使用された場合の故障につきまして、保証期間内であれば無償修理をさせていただきます。弊社または販売店までお問い合わせください。
■ご購入年月日、ご購入者住所氏名、ご購入店名の記入がなく、ご購入年月日／ご購入店名が証明できる書類が無い場合は無効となります。
■ご購入年月日、ご購入者住所氏名、ご購入店などの情報を改ざんした場合は無効となります。
■保証書は紛失されましても再発行は致しませんので大切に保存してください。

※以下の場合は保証対象外となります。

■本書および購入年月日／購入店名の分かる証明書のご提示がない場合。
■使用上の誤り、または改造、不当な修理による故障。
■火災、地震、水害、落雷、その他の天災、公害等による故障。
■取扱説明書に記載されている注意・警告事項に該当する操作、使用方法等による故障や損傷または身体に及ぶ傷害等。
■一般家庭用以外（例えば、業務用等）として使用された場合の故障や損傷。
■日本国外での使用。

製造元

株式会社ゾックス
〒231-0033 神奈川県横浜市中区長者町3-8-13 TK関内プラザ304

製品に関するお問い合わせ
携帯電話からは 045-228-2095　固定電話からは 0120-602-302
お電話でのお問い合わせは：月～金10時～17時
※土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。